

米国小型株サステナブルグロース・ファンド 愛称：ダイヤの原石

投資環境と組み入れ状況について

2019年12月19日

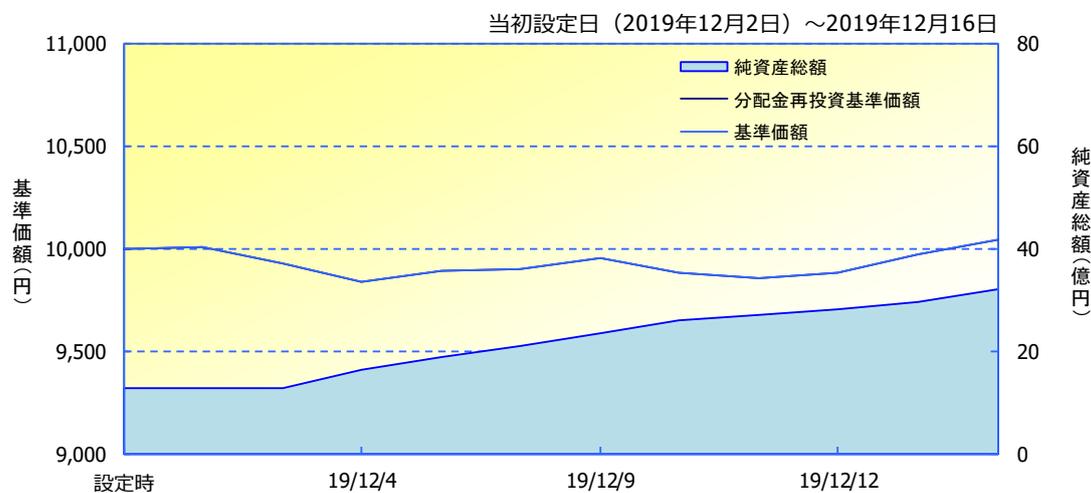
平素は当ファンドをご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、2019年12月2日の運用開始以来、米国株式市場の動向を勘案しつつ、株式の買い付けを進めてきました。今回、運用開始から2週間が経過しましたので、現況についてご報告申し上げます。

■ 基準価額・純資産の推移

2019年12月16日現在

基準価額	10,038 円
純資産総額	32億円



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。
※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

《主要な資産の状況》

※比率は、純資産総額に対するものです。

資産別構成		
資産	銘柄数	比率
外国株式	27	83.6%
コール・ローン、その他		16.4%
合計	27	100.0%

通貨別構成		合計100.0%
通貨		比率
米ドル		99.7%
日本円		0.3%

国・地域別構成		合計83.6%
国・地域名		比率
アメリカ		67.4%
イギリス		11.2%
中国		5.1%

業種別構成		合計83.6%
業種名		比率
情報技術		22.5%
コミュニケーション・サービス		16.2%
金融		13.6%
資本財・サービス		12.8%
一般消費財・サービス		9.1%
ヘルスケア		6.2%
生活必需品		3.2%

※外国株式の国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示していません。

※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準(GICS)によるものです。

組入上位10銘柄				合計47.1%
銘柄名	業種名	国・地域名		比率
AUTO TRADER GROUP-UNSP ADR	コミュニケーション・サービス	イギリス		5.8%
PAYCOM SOFTWARE INC	情報技術	アメリカ		5.7%
RIGHTMOVE PLC-UNSP ADR	コミュニケーション・サービス	イギリス		5.4%
FOX FACTORY HOLDING CORP	一般消費財・サービス	アメリカ		5.1%
AUTOHOME INC-ADR	コミュニケーション・サービス	中国		5.1%
OLD DOMINION FREIGHT LINE	資本財・サービス	アメリカ		4.4%
DOCUSIGN INC	情報技術	アメリカ		4.2%
OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI	一般消費財・サービス	アメリカ		4.0%
ASPEN TECHNOLOGY INC	情報技術	アメリカ		3.9%
AAON INC	資本財・サービス	アメリカ		3.6%

※比率は、純資産総額に対するものです。

※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準(GICS)によるものです。

※外国株式の国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示していません。

※上記はすべて2019年12月16日時点。

運用担当者のコメント

<市場環境および今後の見通し>

2019年の米国株式市場のパフォーマンスは、規模にかかわらず堅調でしたが、12月にかけて小型株が上昇したこともあり、代表的な小型株指数のラッセル2000指数は2019年12月13日時点で年初来約21%上昇しました。

世界景気が過去12～18カ月にわたり減速傾向にある中、米国株式は世界株式を上回るパフォーマンスとなっています。これは、現在も続いている米中通商協議に加えて、米国とその他の国々との間で生じている貿易摩擦問題により、米国よりもむしろ世界全体の景況感がマイナスの影響を受けていることが大きな要因です。

ケイン・アンダーソン・ラドニック社では、引き続き、米中通商協議の進展を注視しています。米中両国政府は、第一段階の合意に達したと発表しましたが、これは製造業などの持ち直しに寄与することが期待されます。知的財産などの扱いについては継続協議となるなど不透明感は残りますが、第一段階の合意は株式市場にプラスであると考えます。

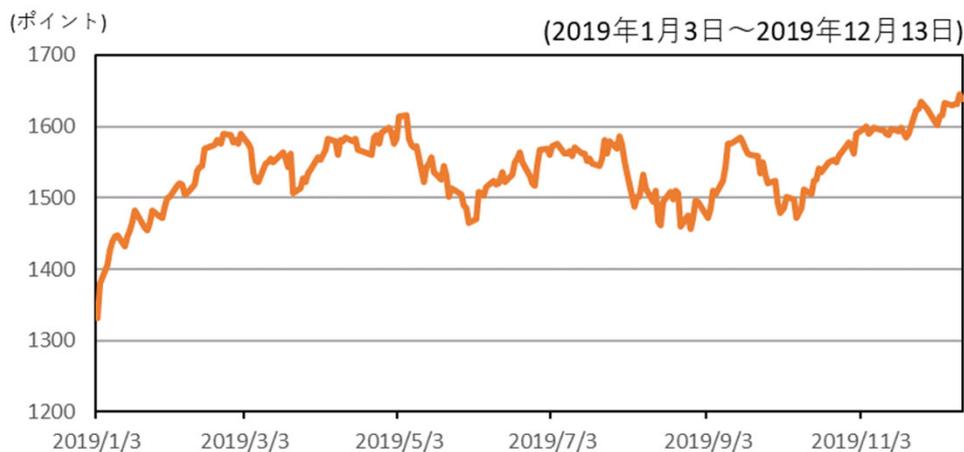
また、経済にとって明るい兆候の一つは、依然として力強い米国の消費動向です。

さらには、各国中央銀行の緩和的な政策により、世界中で歴史的な低金利が維持されていることも支援材料と考えます。

英国の12月の総選挙においては与党が勝利し、EU（欧州連合）離脱の方向性が固まったことで政治的な混迷から抜け出す道筋が見え、不透明感は薄らぎました。

2020年には米国で、大きな注目を集める大統領選挙戦が本格化することから、今後の展開を注視していきます。

ラッセル2000指数



※出所: ブルームバーグ

※上記のコメントはケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントのコメントを基に大和投資信託が作成したものです。

■ 運用担当者のコメント

<小型株サステナブルグロース戦略の動向>

2019年の年初は一時的に「質の低いビジネスを行う（相対的に高いベータ、低い収益率、低いクオリティランキング）企業」の株価パフォーマンスが良かった時期もありましたが、年初から12月足元までの期間を通してみると、「質の高いビジネスを行う企業」の株価パフォーマンスが優れ、米国小型株サステナブルグロース戦略は小型成長株市場を上回る運用結果となっております。

短期的には「質の低いビジネスを行う企業」の株価パフォーマンスが優位な局面もありますが、特に今後景気サイクルの終盤にある中では、財務体質の強固な「質の高いビジネスを行う企業」の魅力が更に高まると考えております。

<今後の投資方針>

当戦略は、高品質で差別化された、強固なバランスシートを持つ事業にフォーカスしています。

米国の景気サイクルにおいて終盤にさしかかっていることを考えると、当戦略は優位性を持つものと考えます。

さらに、当戦略において投資する事業は、輸出関連の製造業の色合いが薄い一方で、米国内での売上高や利益の占める割合が高い事業が多いことから、貿易摩擦の懸念から受ける影響度は相対的に小さいといえます。

長期的にみて、相対的に情報の効率性の低い小型株市場が収益獲得の大きな機会を投資家に提供すると考えています。

ケイン・アンダーソン・ラドニック社は、マクロ経済の状況にかかわらず、埋もれている強力な差別化事業の発掘に引き続き注力してまいります。

※上記のコメントはケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントのコメントを基に大和投資信託が作成したものです。

I 組入上位銘柄紹介

基準日:2019年12月16日時点

銘柄名	セクター	概要
Auto Trader Group PLC オート・トレーダー・グループ	コミュニケーション・サービス	英国のオンライン自動車売買サイトの最大手。中古車が大半ながら、近年は新車取り扱いも急増中。同社サイトは、業界2位と比較して閲覧者（買手）で4倍、掲載車数（売手/在庫）は2倍の規模と圧倒的なシェアを獲得しており、それが参加者をさらに増やす好循環につながっています。
Paycom Software Inc ペイコム・ソフトウェア	情報技術	法人向けクラウドベース人材給与管理ソフトウェアのリーディングカンパニー。機密情報である人事関連情報を第三者のシステムを介さず自社システム内で管理可能とすることで、他社との差別化を図り、多くの法人ユーザーとの長期契約を獲得しています。
Rightmove PLC ライトムーブ	コミュニケーション・サービス	英国最大級の住居用不動産ウェブサイトを運営。英国の住宅価格の変化を掲載する情報誌を出版しており、住宅購入者の購買行動を変えたことで、強力なネットワーク効果を確立しました。これにより同社は強力な価格決定力と利益拡大の機会を獲得しています。
Fox Factory Holding Corp フォックス・ファクトリー・ホールディング	一般消費財・サービス	主にマウンテンバイク、オフロード車両、トラック、オートバイに使用される高性能なサスペンションを設計・製造しています。著名なレーサーとのスポンサー契約を行い、高性能で洗練されているといったブランドイメージを構築しており、多くのハイエンド嗜好のユーザーを獲得。この結果、高い収益性を実現しています。
Autohome Inc オートホーム	コミュニケーション・サービス	中国で自動車売買ウェブサイトを運営。同サイトは専門家やユーザー自身の評価が掲載され、中国の自動車関連情報の中でも、最も利用されているサイトであるため、信頼のおける口コミが多数閲覧できる。そのために益々多くのユーザーを惹きつけるという好循環を築いています。
Old Dominion Freight Line Inc オールド・ドミニオン・フレイト・ライン	資本財・サービス	業界第2位の小型一般貨物輸送業者。米国全域で消費者製品や繊維製品、資本財などの比較的小型の貨物輸送の事業を展開し、約10%の市場シェアを獲得。綿密なネットワークと運営を強みとして業界でも優れた定刻配達実績と低クレーム率を誇るなど、ハイクオリティなサービス提供を可能としています。
DocuSign ドキュサイン	情報技術	ペーパーレスの署名が普及する中で、デジタル署名のリーディングカンパニーです。デジタル署名の分野において、大企業の顧客も信頼する強力なブランド力を保持しています。また、同社のブランドは広く普及しているため、会社名は「ドキュサインする」といったように動詞として使用されています。
Ollie's Bargain Outlet Holdings オリーズ・バーゲンアウトレット・ホールディングス	一般消費財・サービス	閉店に伴う余剰商品や過剰在庫の仕入れ、自社ブランド商品に焦点を当てた大手小売業者です。食品、書籍、玩具、ペット用品、美容品など幅広い品揃えを擁し、宝探しの体験を顧客に提供しています。同社の価格はデパートよりも最大約70%低く設定しており、強い価格競争力を有しています。
Aspen Technology Inc アスペン・テクノロジー	情報技術	化学、エンジニアリング、建設、エネルギー市場をターゲットとした、プロセス最適化ソフトウェアの業界リーダー。同社のソフトは企業の業務効率化を通じた収益性向上に役立っており、前回の景気後退局面でも契約額が伸びているなど、成長性が期待できます。
AAON Inc エーオン	資本財・サービス	空調設備機器メーカー。屋上空調機器、冷凍機、ヒートポンプ機器（室内温度調整）などの冷暖房ユニットを製造・販売。同社の強みは、競合相手が標準物のみに対して、セミカスタマイズの空調機を製造するプロセスを開発したことで、地域や顧客にあわせた高品質の商品を提供できる点にあります。

※上記のコメントはケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントのコメントを基に大和投資信託が作成したものです。
 ※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

Ⅰ ファンドの目的・特色

ファンドの目的

米国の小型株式等に投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. 米国の小型株式等の中から競争優位性があり、高い利益率を長期にわたり維持できる企業を厳選し投資します。
 (注1)「米国の小型株式」とは、米国の金融商品取引所上場および店頭登録の株式のうち、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントが、時価総額をもとに小型と判断した銘柄を指します。
 ※「株式」にはDR(預託証券)、「上場」には上場予定、「店頭登録」には店頭登録予定をそれぞれ含みます。
 (注2)一部、小型株式に該当しない銘柄に投資します。
 ◆ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。
 ①定量的スクリーニングや業界分析等を通じて、調査対象銘柄を選定します。
 ②調査対象銘柄に対して徹底的なファンダメンタルズ分析を行ない、企業の持つ競争優位性や経営陣の評価、資本効率等を考慮して投資候補銘柄を選定します。
 ③業種分散、銘柄分散を考慮して、ポートフォリオを構築します。
2. 米国の小型株式等の運用は、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントが行ないます。
 ◆外貨建資産の運用にあたっては、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託します。
3. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。
 マザーファンドは、「米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド」です。
 ※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

Ⅰ 投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動(価格変動リスク・信用リスク)」、「中小型株式への投資リスク」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他(解約申込みに伴うリスク等)」

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※一銘柄当たりの組入比率が高くなる場合があります。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

Ⅰ ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 (上限) 3.3% (税抜 3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.958% (税抜 1.78%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用：

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

米国小型株サステナブルグロース・ファンド（愛称：ダイヤの原石） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○	○		○
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第24号	○			○

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。